

親を知る

女子高生が同級生の男子とカラオケに行き、門限が過ぎてももっと歌いたいと母親に頼むエピソードを通じて、親と意見が異なる時、どういことを考えて行動すればよいか考える

1 共有する

高1の由紀は、街で偶然出会ったクラスメートのマコト君とカラオケに行く。歌っているとあつという間に門限になったので、由紀は母に電話して「もっと歌っていたい」と頼み、母は「えっ！」と絶句する。

母は、心の中で男の子と二人きりであることを心配している。一方、由紀は、母の心配は分かるが、ただ歌うだけだから信じてほしいと思う。

あなたは、男の子と二人だけで一晩中歌いたいという由紀の気持ちに共感しますか？

共感する

共感しない

2 広げる ①

なぜそう思いますか？

たまにはハメを外してよい

たまになら本当にいいの？

高校生なら自分で判断すべき

高校生なら自分で決めていいの？

門限を一方的に破るのはよくない

由紀さんは電話で母親に事情を説明しているけど、それでも一方的に門限を破ることになるかな？

男の子と二人きりで遅くまで過ごすのは不安

事件や事故に巻き込まれるかもしれない

2 広げる ②

あなたの親なら、男の子と二人だけで一晩中歌うことを許すと思いますか？

許すと思う

許さないと
思う

それはなぜですか？

信頼されているから

信頼に応える行動をしている？

いつも何も言われないから

何も言われないことをどう思う？

門限を破ることになるから

子どもを心配しているから

何が心配ですか？

男の子と付き合う

事件や事故に巻き込まれる

どんな事件や事故があるの？

3 深める

なぜ門限を守るの
だろう？

安全のため

どんな危険があるの
だろう？

親との約束を一方的に破ると信頼を失う

交際はまだ早い

みんなも交際は早い
と思う？

親はなぜ男の子と付き合うことが心配なのだろう？

勉強が疎かになる

その場の雰囲気
に流されて冷静な判断
ができず、後悔する
かもしれない

後悔って例えば
どんなこと？

事件や事故に巻き込まれるのは本当
だろうか？

新聞やニュースでよく見たことがある

新聞記事を紹介する等、多くの事件がある
事を示す

室内でいるし、事件に会うことはほとんどない

4 ふりかえる

親と意見が異なる時は、どのようなことを考えて行動すればよいと思いますか？

親の考えを知ることが大切

自分の思いを通した場合に考えられるリスクを知った上で判断することが大切

親子で話し合い歩み寄れる解決方法を見つけることが大切

学習展開のポイント

- ・〈1 共有する〉〈2 広げる①〉では、生徒自身の立場で、〈2 広げる②〉では、親の立場で考えます。
- ・〈3 深める〉では、「門限」や「親の心配」について、なぜそう思うのか、それは本当かを更に深めて考えます。
- ・〈4 ふりかえる〉では、親の考えを知る学習を通して、「親と意見が異なる時にどのようなことを考えて行動すればよいか」を考えます。学習の最後に自分の意見が変わったかどうか聞く方法もあります。

学習上の留意点

- ・自分とは異なる立場になって考え、客観的に判断する場面を設定する必要があります。
- ・どのような事件や事故があるのかということについては、生徒の経験だけでは予測できないことがあります。そのような場合は、例えば新聞記事を紹介することにより具体的にリスクをイメージできるように補うことが大切です。
- ・最後に自分ならどう行動するかを話すことで、一人一人が自分の考えをまとめます。